

水防災オープンデータ提供サービス

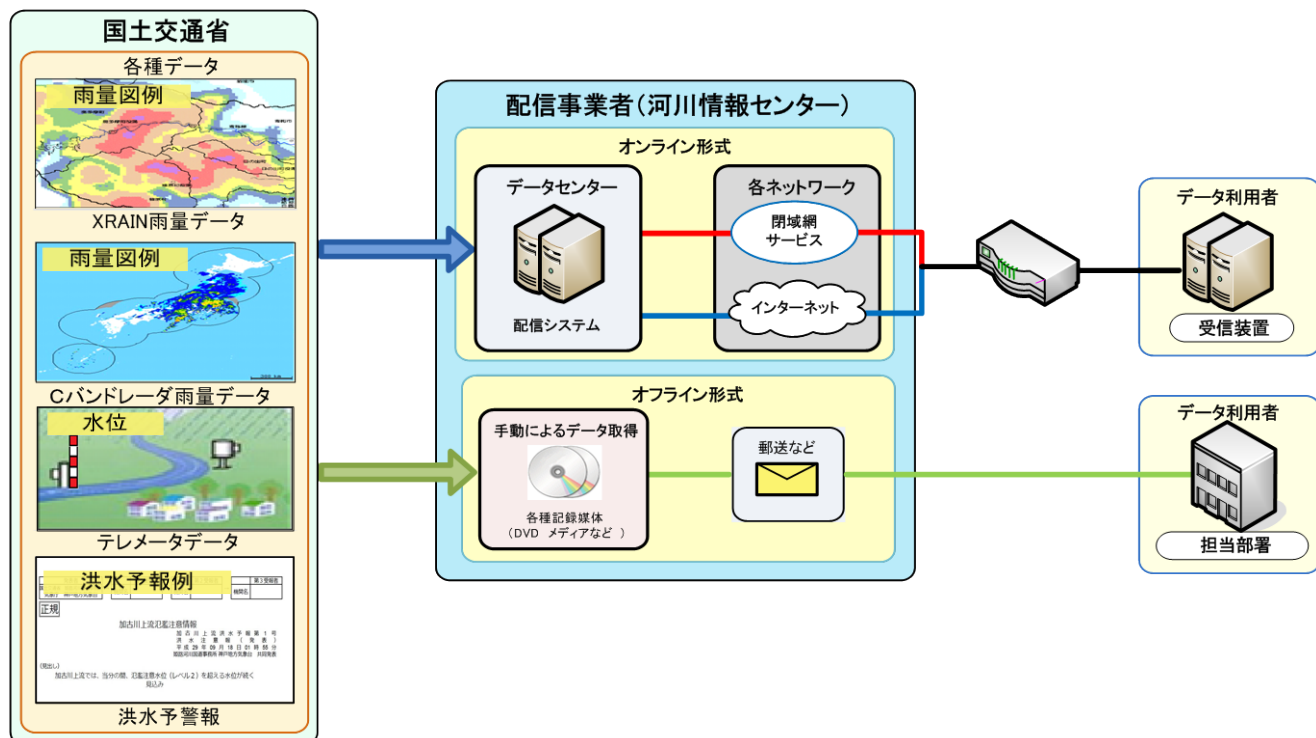
「水防災オープンデータ提供サービス」とは、河川情報の利活用促進を目的として、国が観測したレーダ雨量、雨量・水位等や東京都をはじめ47都道府県所管の雨量・水位、洪水予警報（洪水予報）等の河川情報数値データを、配信事業者（一般財団法人 河川情報センター）を通じて、民間事業者など受信希望者に対して有償（実費相当額を賄う範囲内）で配信する事業です。

（これまでの「河川情報数値データ配信事業」より名称を変更）

詳細は以下のホームページをご覧ください。

（<http://www.river.or.jp/O1suuchi/index.html>）

「水防災オープンデータ提供サービス」のデータの流れ



データ配信方式

◆ リアルタイム方式(専用線・閉域網利用)

リアルタイム方式は、国土交通省が各種河川情報システムで標準的に使用されているソケット通信方式を使用します。

この方式は、データ配信専用の通信回線を用いてデータ配信を行う方式で、安定性、即時性を必要とする場合や多数の地域・地方の大量のデータ配信を希望するユーザを対象としています。

◆ 準リアルタイム方式(インターネット利用)

準リアルタイム方式は、インターネット利用を希望するユーザに対してほぼリアルタイム(5分間隔)でデータを配信する方式です。

専用線方式と比較するとやや遅延が大きいため、即時性を必要とせず、受信する地域・地方を絞ってデータ配信を希望するユーザを対象としています。

◆ 蓄積一括方式(インターネット利用)

蓄積一括方式は、インターネット利用を希望するユーザに対して、1日単位でまとめて過去のデータを配信する方式で、リアルタイム性の必要がなく、蓄積データをまとめてデータ配信を希望するユーザを対象としています。

この方式を利用される場合、一度に配信するデータ量が多くなる可能性があることから、地方数・地域数のデータ量に制限を設けさせていただきます。

データ配信項目

以下の4種類をオンラインで配信します。

◆XRAIN雨量データ

Cバンドレーダ雨量データと比べてより高精細な雨量データです。(解像度:250mメッシュ)

全国エリアの観測範囲を1次メッシュ単位に細分化し、ユーザが1次メッシュ単位で任意に選択した現況データを1分間隔で配信します。(新規)

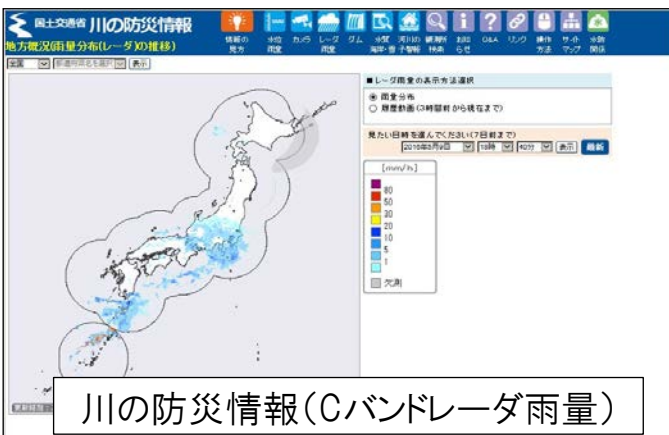


川の防災情報(XRAIN雨量)

◆Cバンドレーダ雨量データ

国土交通省が設置している全国を26基でカバーするCバンドレーダで観測した雨量データです。

全国合成1km、全国合成5kmの現況データ、全国合成1kmの累加データ(10分から48時間まで8種類)を5分間隔で配信します。



川の防災情報(Cバンドレーダ雨量)

◆テレメータデータ

(国土交通省 及び 都道府県)

従前通りに、国土交通省及び全都道府県が設置している、河川、ダム管理等に用いる観測機器から得た雨量、水位、ダム諸量のデータを種別毎、地方整備局の単位で10分間隔配信します。

新たに、積雪、水質(PH等)、海岸(潮位、波高等)のデータを種別毎、全国エリアで配信します。積雪、水質は60分、海岸は10分間隔配信します。(新規)

国土交通省のデータは、雨量:約2300局、水位:約2000局、ダム諸量:約150局、積雪:約140局、水質:約230局、海岸:約100局のデータを配信します。

全都道府県のデータは、雨量:約5120局、水位:約4620局、ダム諸量:約360局のデータを種別毎、都道府県単位で配信します。

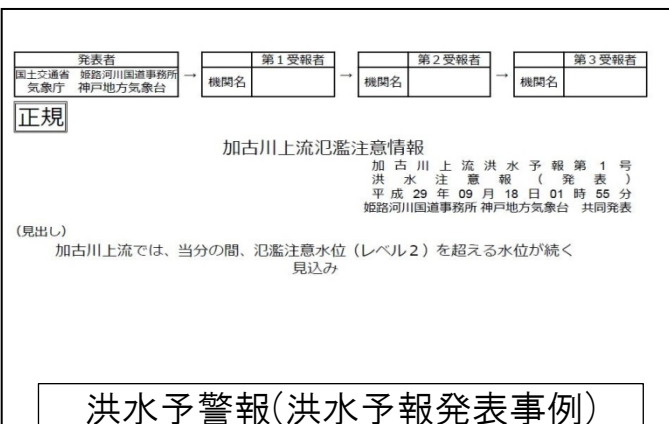


川の防災情報(雨量)

・配信データの加工例(図は、国土交通省HP等より。)

洪水予警報(洪水予報、水位周知河川情報、水防警報、ダム放流通知)データを全国エリアで随時配信します。(新規)

また、洪水予報データに関しては地図に表示できる形式の洪水予報受け持ち区間情報データを契約時にセットでご提供します。(新規)



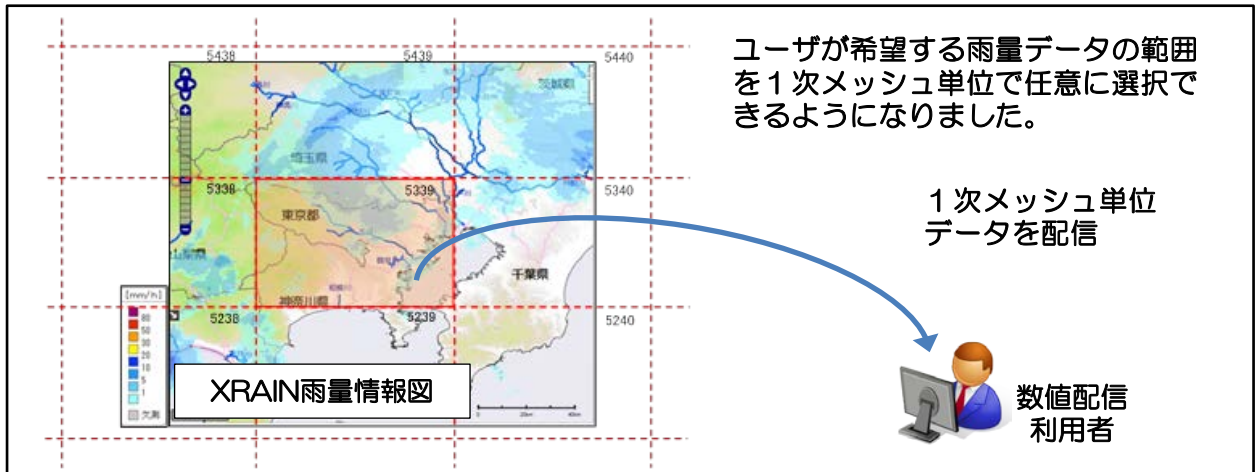
洪水予警報(洪水予報発表事例)

リニューアルで新たに追加されるサービス

■配信項目の追加

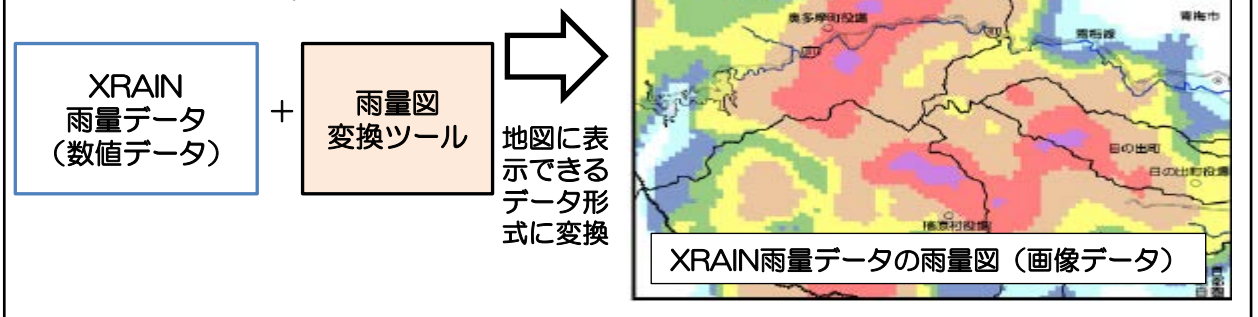
ユーザーニーズに応え、テレメータデータ（積雪、水質、海岸）および洪水予警報（洪水予報、水位周知河川情報、水防警報、ダム放流通知）が利用できるようになりました。

■XRAIN雨量データの小さなエリア選択が可能になりました。



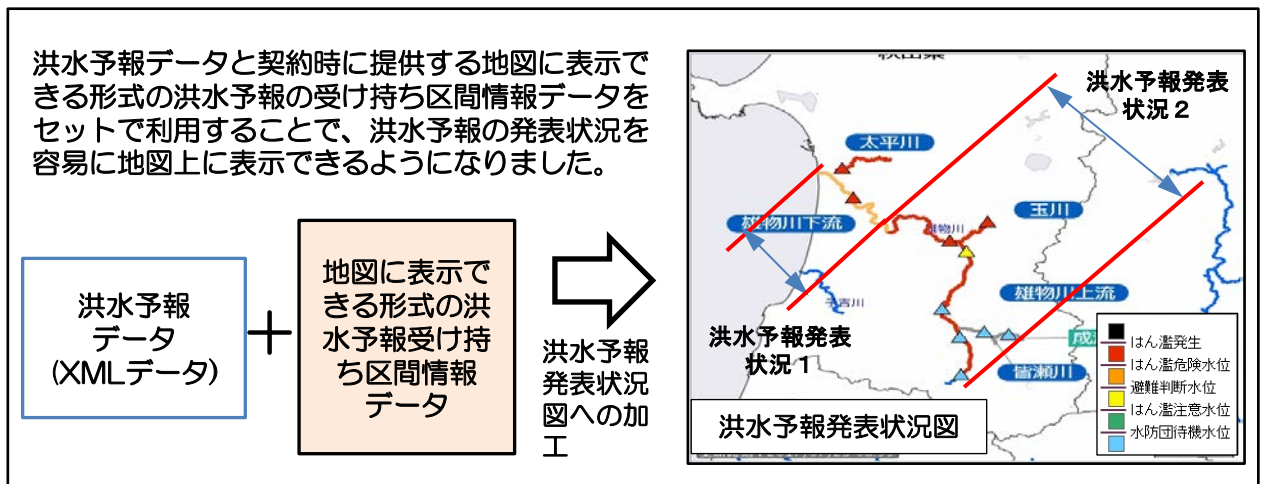
■雨量図を誰でも容易に地図上に表示できるようになりました。

XRAIN雨量データと契約時に提供する雨量図変換ツールをセットで利用することで、雨量図を容易に地図上に表示できるようになりました。



■洪水予報発表状況を容易に地図上に表示できるようになりました。

洪水予報データと契約時に提供する地図に表示できる形式の洪水予報の受け持ち区間情報データをセットで利用することで、洪水予報の発表状況を容易に地図上に表示できるようになりました。



データ配信項目(一覧)

以下の3種類をオンラインで配信します。

◆ XRAIN雨量データ は新規配信

データ種別	配信周期	データ内容
XRAIN雨量 250m雨量・現況	1分	全国1次メッシュ単位

◆ Cバンドレーダ雨量データ

データ種別	配信周期	データ内容
Cバンドレーダ雨量 全国1km雨量・現況	5分	全国エリア
Cバンドレーダ雨量 全国5km雨量・現況		
Cバンドレーダ雨量 全国1km累加雨量(8種類)	5分	全国エリア/10分,30分,60分,3時間,6時間,12時間,24時間,48時間

◆ テレメータデータ (国土交通省 及び 都道府県)

データ種別	配信周期	データ内容	備考
雨量	10分	(A)地方整備局毎 または (B)都道府県毎 (47団体)	(A)約2300局 (B)約5120局
水位	10分	(A)約2000局 (B)約4620局	(A)約2000局 (B)約4620局
ダム諸量	10分	(A)約150局 (B)約360局	(A)約150局 (B)約360局
積雪	60分	全国エリア (地方整備局所管のみ)	約140局
水質	60分		約230局
海岸	10分		約100局
洪水予報	随時		全国エリア (地方整備局所管のみ)
水位周知河川情報			
水防警報			
ダム放流通知			

注) オフラインデータについては、別途ご相談ください。

データ配信料金

データ配信料金は、下記の通りの予定です。

1. 利用料金

区分	条件	月額(税抜き)	
基本料金 ※1			
配信項目 設定費	XRAIN雨量、Cバンドレーダ雨量、テレメータ(洪水予警報含む)のうち1種類	1万円	
	上記のうち2種類	2万円	
	上記のうち3種類	3万円	
種別料金			
XRAIN 雨量	1次メッシュ単位		
	現況:全国250mメッシュ	1千4百円	
Cバンド レーダ 雨量	全国エリア		
	現況:全国1kmメッシュ	2万円	
	現況:全国5kmメッシュ	1万円	
	累加8種類:全国1kmメッシュ	2万円	
テレメータ	1地方単位(全国9地方及び都道府県)		
	雨量	5千円	
	水位	5千円	
	ダム諸量	3千円	
	全国エリア		
	積雪(積雪深など)	3万6千円	
	水質(PHなど)	3万6千円	
	海岸(潮位、波高など)	3万6千円	
	洪水 予警報 ※2	全国エリア	
		洪水予報	4千円
水位周知河川情報		4千円	
水防警報		4千円	
	ダム放流通知	4千円	

※1 種類数の計算方法は別途ご相談ください。

※2 洪水予警報はセット価格のご提供もあります。

通信回線		
通信回線 負担金	閉域網	3万4千円
	インターネット	9千6百円
	専用線(DC側NW費用のみ)	実費

2. 初期費用

初期設定及び接続作業にかかる費用です。(初回のみのご負担となります。)

区分	条件	料金(税抜き)
初期費用 (一時金)	専用線・閉域網利用のデータ受信者	20万円
	インターネットのデータ利用	5万円